

日タイコールドチェーン物流ワークショップ及び商談会 議事概要

〈コールドチェーン物流を支える物流機器や技術等の紹介について〉

- ダイキン工業株式会社、ダイフク（タイランド）、株式会社 IHI、マエカワ（タイランド）、日本フルハーフ株式会社、日軽パネルシステム株式会社、東亜建設工業株式会社より、各社の物流機器が紹介された。

〈コールドチェーン物流の構築に向けた支援策の紹介について〉

- 環境省より、我が国の環境性能の高い物流関連機器の導入に向けた JCM 制度の概要説明及び ASEAN 各国における本制度の導入事例について説明された。
- JOIN より、自社の事業概要の紹介及び ASEAN 各国における支援事例について説明された。

〈先進的なコールドチェーン物流サービスの紹介について〉

- ヤマトホールディングスより、タイにおける小口保冷輸送サービスのパイロット事業結果について説明するとともに、小口保冷輸送サービスに関する国際規格 PAS1018 の普及に向けた周知を働き掛けた。
- 現地物流事業者 Rujoran Transport 社より、コールドチェーン物流に関わる自社の業務概要について説明された。

〈コールドチェーン物流における衛生管理の重要性について〉

- 農林水産省より、ASEAN 各国におけるフードバリューチェーン構築に向けた取組及び食品衛生管理等に関する国際認証制度について説明された。
- 郵船ロジスティクス株式会社より、食品類を取り扱ううえでの自社における衛生管理方法及び温度管理方法について説明された。
- カセサート大学より、タイにおける食品衛生管理の現状と食品衛生管理の改善に向けたコールドチェーン物流の重要性について説明された。

〈コールドチェーン物流サービスの国際標準化の重要性について〉

- 国土交通省より、日 ASEAN コールドチェーン物流プロジェクトの枠組における取組として日 ASEAN コールドチェーン物流ガイドラインの具体的内容について説明した。
- 経済産業省より、小口保冷輸送サービスの ISO 化の意義及び 2020 年の本規格の ISO 化に向けたスケジュールについて説明された。
- 日本海事協会より、業務概要の紹介、物流サービスの規格化の必要性及び規格認証の効果等について説明された。
- タイ陸運局より、保冷輸送の品質に関する国家規格（Q Cold Chain）の策定内容について説明された。

【コールドチェーン物流ワークショップの様子①】



【コールドチェーン物流ワークショップの様子②】



【コールドチェーン物流ワークショップの様子③】



【コールドチェーン物流ワークショップの様子④】



【コールドチェーン物流ワークショップの様子⑤】



【コールドチェーン物流ワークショップの様子⑥】



〈商談会の開催について〉

- コールドチェーン物流ワークショップと平行して、初の試みとして日系物流機器メーカー及び物流事業者による商談会を開催し、多くのタイの参加者が各ブースを回り商品の説明を受けるなど、活発な交流が行われた。

【商談会の様子①】



【商談会の様子②】



【商談会の様子③】



【商談会の様子④】



【商談会の様子⑤】



【商談会の様子⑥】

